



いまばり

# 市議会だより



## Contents

代表質問	2	議案の審議結果	7
一般質問	3	今治商工会議所青年部との意見交換会	9
姉妹都市合同研修会	4	決算特別委員会委員長報告(概要)	10
市内現地調査	4	特別委員会中間報告	11
用語解説	5	議会日誌	12
委員会審査	6		

令和6年度12月一般会計補正予算  
27億2,634万8千円 原案可決

今治市議会 HP  
はこちら



おひさまパーク

# 12月定例会のあらまし



今治市議会  
(会議録の閲覧と検索)

閲覧期間  
令和7年3月上旬以降



YouTube  
(今治市議会)

閲覧期間  
令和7年2月28日まで

今定例会は、2日から19日までの18日間の会期で開催されました。

2日の本会議では、令和5年度の決算関係議案について、決算特別委員長が審査の経過と結果を報告し、決算認定等を行いました。その後、令和6年度の補正予算案6件、条例案6件、その他の議案が7件、報告案件が1件、合わせて20件が提案されました。

4日は代表質問を行い、5日、6日の2日間は、5人の議員が市政への一般質問を行い、理事者からの答弁を得ました。また、6日には委員会審査のため、提案された議案を所管の委員会に付託しました。

19日の本会議では、審査を行った各委員会の委員長報告の後、議案について採決を行い、いずれも原案のとおり可決しました。次に、教育厚生委員会より意見書提出の発議があり、原案のとおり可決しました。最後に、3つの特別委員会の中間報告をそれぞれの委員長が行い、最後に市長の閉会挨拶、加えて今任期最後の定例会につき、議長からも挨拶を行い、今定例会を閉会しました。



権 興 会  
(野間有造)

## 次期市長選挙への立候補表明について

**Q** 市内の関係団体からの出馬要請や、4年間の市政運営を総合的に考慮し、強い決意を固められたことに敬意を表します。今回の出馬表明は3年10か月の間に見られた大きな変化と前進を好意的に捉えている市民にとって大変心強いものです。

**A** 私私は次の4年間を、単なるこれまでの延長ではなく「未来への

新しい風の実現 ステージエンジ」というビジョンを掲げ、市政のさらなる改革に取り組みたいと考えており、具体的には、これからの時代を担う「グローバルな視野を持つ子ども」の育成、「Z世代やa世代の皆さんにまで、しっかりと政策を届けるための手法の検討」、「介護・看護・保育の人材確保と定着」など、思い切った事業を展開したいと考えています。

今後、一層の拡充・発展を図りたい政策としては「しまなみ海道の通行料実質無料化」と併せて、「しまなみ総合庁舎」を拠点に、島しょ部を一つの生活・経済圏域として、日常生活をある程度完結できる環境整備を進めるとともに、これらの政策を迅速かつ着実に実施するため、市役所職員の「政策アンテナ」の機能の大幅な強化を図り、市民の「納得と共感」が得られるような政策を推進してまいります。



創 政 会  
(越智 忍)

## 中心市街地のまちづくりについて

**Q** 先日、徳永市長は出馬を表明され、市政のさらなる発展に向けた強い決意を述べられた。今後の中心市街地のまちづくりに関しどのような取組を進めていくのか。

**A** 丹下健三先生が構想された「今治の街割り」の思いをしっかりと受け継ぎ、未来志向で新しい可能性を模索し、今治の中心地として再生させていく。現在策定している中心市街地のまちづくり基本計画、いわゆる「ランドデザイン」は、街の将来の方向を指し示す「羅針盤」である。海

からの要望である、今治港の再整備やバリシップをはじめとする、様々な分野の大規模展示会、イベント開催が可能なMICE機能の整備を、「中心市街地の新たな核」としてランドデザインの中に加えることが出来ないか検討する。さらには、整備に向けた具体的な検討を進めている、今治市の子育てのランドマークとなる「今治版ネウボラ拠点施設」についても中心市街地の賑わいを創出するリーディングプロジェクトであり、相乗効果を発揮できるように、全体を俯瞰し、組織の枠を超えた、横断的な構築も必要である。中心市街地の再生は長い年月を要する壮大な挑戦で、市民の皆様と共に議論を深め、納得と共感を得ながら、活力と魅力あふれるまち、次世代に誇れるまちを目指し、中心市街地のまちづくりを全力で取り組むたい。



上村 悦男 (直心会)

防災対策について

Q 本年は、能登半島地震など、災害の多い一年だった。本市でも11月には猛烈な雨が降り、床上浸水2棟、床下浸水30棟の被害が出た。市長は、地域防災についてどのように考え、取り組んでいるのか。

A 大切な市民の生命・財産を守るため、本市における防災対策の指針である「今治市地域防災計画」をしつかりと見直していくことは、大変重要であると考えており、これまでにも必要に応じて適時適切に見直しを進めている。今年度についても、南海トラフ地震臨時情報や過去最大の時間雨量を観測した11月の大雨災害の教訓などを、各項目にしっかりと盛り込む作業を進めており、今年度末には修

正を完了する予定である。私は、市民の生命と財産を災害から守り、安全・安心な市民生活を確保するためには、災害の際に重要となる市民の自助、共助の仕組みを強化しつつ、公助との連携をしっかりと図ることで「地域防災力」を高めることが何よりも重要であると考えている。

また、自主防災組織の育成や市内におられる1200人あまりの防災士の方々との今まで以上の連携も必要であり、加えて、大規模災害に備えた広域的な応援体制の構築についても、国や県、他の自治体や民間企業、各種団体との連携・協力を進めていく。

さらには、いつ起きるか分からない大規模災害に備えるため、減災につながるようなハード整備についても緊急性の高いものから順次、国・県の補助事業も活用しながら計画的に進めるなど、今後安全・安心な災害に強い今治市を目指し、しっかりと地域防災に取り組みんでいく。

ほかの質問

・児童虐待について



松田 澄子 (日本共産党)

今治市の働き方改革について

Q 私は職員が生き生きと働き続けられる今治市役所を望んでいる。今治市の働き方改革について伺う。

A 働く職員が、個々の事情に応じた「多様で柔軟な働き方」を自ら選択できるようにするための改革であり、誰もが働きやすい職場、働きがいを感じる職場、働き先として選ばれる職場を目指している。職員の「ワーク・ライフ・バランス」の実現に注力している。

Q 超過勤務の状況について伺う。

A 令和4年度は一人当たりの月平均超

過勤務時間14.5時間から令和5年度は13.7時間へと5.5%減少している。

Q 男性職員の育児休業の取得状況について伺う。

A 令和4年度は4.8%であったが、令和5年度は6.3%に増加しており、育児参加に対する前向きな考え方が浸透してきた。

Q 正規職員の充実に

A 人口減少や新たな課題に対応し、業務量の削減と併せて、適切な職員数を確保することが重要。採用試験の実施時期や回数、民間企業経験者枠の受験可能年齢を引き上げるなど、柔軟な環境づくりに取り組んでいく。

ほかの質問

・教育現場の熱中症対策について



黒川 美樹 (優風会)

観光地の環境保全と災害対策の両立について

Q 観光客だけでなく、市民の憩いの場としても環境整備を進めるため、主に瀬戸内海国立公園に位置する本市の保護区域について、具体的にどのような維持管理に努めているのか、地域住民との協力や地域の魅力を高めるような環境整備の取り組みについて伺う。

A 瀬戸内海国立公園の景勝地については、展望スポットとして重要な観光資源であるため、良好な眺望景観を確保し利用促進を図るとともに、市民の憩いの場としての整備、保全に取り組むことが肝要であると認識している。このため

ほかの質問

・人口減少期における行政DX、ウエルビーイングな組織体制づくりについて





谷口 芳史  
(公明党)

地域公共交通について

**Q** 県道の比較的大きな道に面しているような世帯の多い団地や集落でありながらバスが通ってなく距離の離れた国道にしかバスが通っていない。免許を返納した生活に困る、との内容の相談を多く受ける。車がなくは生活しにくい場所も多くの方が暮らししている。旧市内でも交通の不便なところがある。高齢化が進む中、免許の返納者もますます増えていく。何らかの対策を検討し近い将来に対策を施していく必要があるが、どのようにしていくのか。

**A**

元々バス路線が無い地域についても地域公共交通の空白地解消に向けて取り組んでいくことは重要であり実施しているデマンド型のサービスをベースとして住民互助をベースとして普通運転免許で運行が可能となる「公共ライドシェア」やタクシーの運行が普通運転免許で可能となる「日本版ライドシェア」などの新しい施策の導入についても先行導入地域の実態調査を進め課題を抽出するなかで本市への導入可能性について検討を進めてまいりたい。現在市内中心部において民間事業者による「mob」が実証運行されているが徐々に利用者も増加している。今後は民間の交通サービスと公共交通サービスとの相互連携も図りながら公共交通体系の構築に向け取り組んでいきたい。

ほかの質問

- デジタル教育について
- 学校司書について



内山 葉子  
(政常会)

新型コロナウイルス感染症に係る予防接種健康被害及び現在の定期接種状況について

**Q**

今治市民における副反応疑い報告書では我が市で現在男性29件、女性30件、合計59件。そのうち死亡、入院、障害等の重篤な症状15件。そして、その中でなんと辛い死亡は2件。現在の予防接種健康被害救済制度の申請状況及び認定状況について、新型コロナウイルスワクチン接種後に市に寄せられた相談内容、本市の相談者への対応状況、また新型コロナウイルスワクチン定期接種で各医療機関が取り扱っているワクチンの種類について伺う。

**A**

新型コロナウイルスワクチン接種に係る本制度の申請は24件あり、審

ほかの質問

- 防災危機管理に関する地域強靱化の今後の取り組みについて
- 本市における人口減少対策について

姉妹都市合同  
研修会

令和6年11月1日、今治市議会・尾道市議会議員姉妹都市合同研修会が尾道市役所本庁舎にて、開催されました。

研修では「未来につながるマンガ文化（描きながら考えること）」を演題として尾道市出身の漫画家かわぐちかいじ先生の講演の後、令和2年に運用を開始した尾道市役所本庁舎見学を行いました。

市内現地調査

令和6年10月17日、地域振興特別委員会は、伯方支所跡地及びしまなみ総合庁舎建設現場の現地視察を行いました。

伯方支所跡地（伯方町木浦）では、新公民館・体育館の事業概要や工事のスケジュール等について、また、しまなみ総合庁舎（伯方町叶浦）では、新庁舎について、担当者から説明を受け、質疑応答を行いました。



しまなみ総合庁舎



伯方支所跡地

<p><b>意見書</b> (いけんしょ)</p>	<p>議会が地方公共団体の機関としての議会の意思を、意見としてまとめた文書のことです。地方公共団体の公益に関する事件について、国会または関係行政庁に提出することができます。請願、陳情の中に意見書提出の要請が含まれる場合があります。</p>
<p><b>一事不再議</b> (いちじふさいぎ)</p>	<p>本会議内で議決された内容を再度議決しないことを指し、原則として決められています。</p>
<p><b>開議</b> (かいぎ)</p>	<p>その日の会議を開くことです。議長が議長席から開議を宣告して、その日の会議がスタートします。</p>
<p><b>議案</b> (ぎあん)</p>	<p>議会の議決を経るため、長又は議員若しくは委員会が議会に提出する案件のことです。議案提出は議長からも議員からも提出できますが、予算に関する議案は議会側から提出することはできません。</p>
<p><b>決議</b> (けつぎ)</p>	<p>議会が行う意思表示のことです。政治的な効果をねらう、あるいは議会の意思を対外的に表明する必要があるなどの理由で行われる議決です。</p>
<p><b>審議・審査</b> (しんぎ・しんさ)</p>	<p>「審議」は、議会の会議で説明を聞き、疑問をただし、討論し、賛否や可否を問うといった一連の過程を指す用語です。「審査」は、委員会において、議会の議決対象となる特定の事項について、議論し一応の結論を出す一連の過程を指す用語です。具体的な審議または審査は、議長もしくは委員長の議題宣告により開始され、表決結果の宣告をもって終了します。</p>
<p><b>定足数</b> (ていそくすう)</p>	<p>会議で意思決定をするために必要最小限の出席構成人数のことです。地方議会は、議員定数の半数以上の出席がなければ会議を開けません。つまり議員定数の半数が会議の「定足数」となります。</p>
<p><b>討論</b> (とうろん)</p>	<p>会議において、表決の前に賛成か反対かの意見表明を行うことです。単に自己の賛否を述べるのみでなく、意見が定まらなかつたり意見が異なつたりする相手を自己の意見に同調させようと努めることが主な目的です。</p>
<p><b>任期</b> (にんき)</p>	<p>一般選挙によって選出された議員等がその地位を有する期間のことをいいます。普通地方公共団体の議員の任期は地方自治法で4年と定められています。</p>
<p><b>閉会</b> (へいかい)</p>	<p>議会を閉じ、法的に活動能力のない状態にすることです。閉会後は会議を開くことはできず、開くためには新たな議会の招集行為が必要です。</p>

# 委員会審査

## 総務委員会

**今治市支所設置条例の一部を改正する条例制定について**

伯方支所の移転に伴い、支所の位置を変更しようとするもの。

**今治市特別職の職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例制定について**

引き続き同一の職となった場合において、本人の申し出により、通算して受給することを可能にしようとするもの。

**今治市営体育館条例の一部を改正する条例制定について**

空調設置に伴い、中央体育館弓道場及びトレーニング室の使用料を改定するとともに、格技室の空調使用料を設定しようとするもの。

**今治市河野美術館、今治市玉川近代美術館及び今治城の指定管理者の指定について**

令和7年4月1日から令和12年3月31日までの指定管理者に、一般財団法人今治文化振興会を指名するもの。

**今治市野間馬ハイランドの指定管理者の指定について**

令和7年4月1日から令和12年3月31日までの指定管理者に、野間馬保存会を指名するもの。

**今治市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について、ほか3件**

人事院の給与勧告に鑑み、職員の給与、議会議員等の期末手当について、改定をするもの。

## 教育厚生委員会

**今治市共に生きる社会づくり条例制定について**

すべての人が一人ひとりの多様性を尊重し、互いにその人らしさを認め合い、生涯にわたって安心して暮らすことができ、社会の実現を目指す、その理念を定める条例を制定しようとするもの。

**今治市障がい者文化体育施設の指定管理者の指定について**

令和7年4月1日から令和12年3月31日までの指定管理者に、社会福祉法人来島会を指名するもの。

**今治市障害者地域活動支援センターの指定管理者の指定について**

令和7年4月1日から令和12年3月31日までの指定管理者に、社会福祉法人今治福祉施設協会を指名するもの。

**今治市多目的温泉保養館**

**の指定管理者の指定について**

令和7年4月1日から令和12年3月31日までの指定管理者に、一般財団法人今治市多目的温泉保養館管理公社を指名するもの。

## 産業環境委員会

**今治市基金条例の一部を改正する条例制定について**

海事都市今治未来基金を設置するもの。

**大三島衛生センター解体工事請負契約の締結について**

大三島衛生センター解体工事施行のため請負契約を締結するもの。

## 建設水道委員会

**今治こども公園おひさまパーク条例制定について**

今治こども公園おひさまパークを設置しようとするもの。

## 予算特別委員会

**伯方支所跡地活用事業**

伯方支所跡地活用事業の公民館及び体育館に係る整備費について、建築資材等の物価上昇に対応しようとするため、債務負担行為予算を追加及び変更するもの。

**海事都市今治未来基金積立金**

20億円  
今治市海事都市交流委員会より「海事都市・今治の未来創生に関する要望」を受けたことを踏まえ、趣旨に賛同する企業等からの寄附金を原資として積み立てようとするもの。

**スポーツ振興基金費**

3143万円  
ふるさと納税で受領した寄附金をスポーツ振興基金に積み立てようとするもの。

**FC今治サッカー専用スタジアム建設事業費補助**

本市が負担する県営事業負担金についても増額するもの。

金

2828万7000円

ふるさと納税制度を活用した、今治市「FC今治サッカー専用スタジアム建設」プロジェクトに基づき、スタジアム建設事業に要した費用の一部を助成しようとするもの。

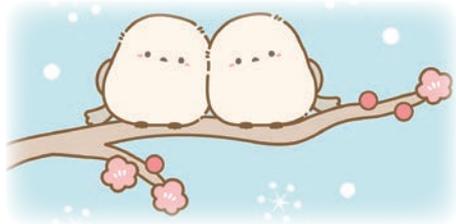
**橋田壽賀子生誕100周年記念事業**

今治文化・スポーツ祭の一事業として実施に向けて調整していた「橋田壽賀子生誕100周年記念事業」の実施期間が本年度にまたがるため、繰越明許費補正として追加するもの。

**県宮港湾整備事業費**

550万円

県が実施する宮浦港第2棧橋、吉海港防波堤、伯方港浮棧橋の改修工事について、国補助金の内示額にあわせて県が事業費を増額補正したため、本市が負担する県営事業負担金についても増額するもの。



**水防活動費**

1億8900万円

令和6年8月8日に発表された南海トラフ地震臨時情報、8月28日～31日の台風10号による大雨及び11月1日～2日の大雨に係る水防活動費。

**災害復旧事業**

2億5780万円

令和6年8月28日～31日の台風10号及び11月1日～2日の大雨に係る災害復旧事業。

**令和6年12月定例会 議案の審議結果**

番号	件名	結果
		12月2日議決
議案 76	令和5年度 今治市水道事業決算の認定について	認定(全会一致)
議案 77	令和5年度 今治市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	原案可決(全会一致)
議案 78	令和5年度 今治市簡易水道事業決算の認定について	認定(全会一致)
議案 79	令和5年度 今治市工業用水道事業決算の認定について	認定(全会一致)
議案 80	令和5年度 今治市工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	原案可決(全会一致)
議案 81	令和5年度 今治市下水道事業決算の認定について	認定(全会一致)
議案 82	令和5年度 今治市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	原案可決(全会一致)
議案 83	令和5年度 今治市一般会計特別会計歳入歳出決算の認定について	認定(全会一致)
		12月19日議決
議案103	専決処分について ・令和6年度 今治市一般会計補正予算(第5号)	原案承認(全会一致)
議案 85	令和6年度 今治市一般会計補正予算(第6号)	原案可決(全会一致)
議案 86	令和6年度 今治市船舶交通特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案 87	令和6年度 今治市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案 88	令和6年度 今治市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案 89	令和6年度 今治市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案 90	令和6年度 今治市下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案 91	今治市支所設置条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
議案 92	今治市特別職の職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
議案 93	今治市基金条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
議案 94	今治市営体育館条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
議案 95	今治市共に生きる社会づくり条例制定について	原案可決(全会一致)
議案 96	今治子ども公園おひさまパーク条例制定について	原案可決(全会一致)
議案 97	大三島衛生センター解体工事請負契約の締結について	原案可決(全会一致)
議案 98	今治市河野美術館、今治市玉川近代美術館及び今治城の指定管理者の指定について	原案可決(全会一致)
議案 99	今治市障がい者文化体育施設の指定管理者の指定について	原案可決(全会一致)

番 号	件 名	結 果
議案100	今治市障害者地域活動支援センターの指定管理者の指定について	原案可決(全会一致)
議案101	今治市多目的温泉保養館の指定管理者の指定について	原案可決(全会一致)
議案102	今治市野間馬ハイランドの指定管理者の指定について	原案可決(全会一致)
議案104	今治市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
議案105	今治市議会議員に対する議員報酬、費用弁償及び期末手当支給条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
議案106	今治市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
議案107	今治市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
報告 11	専決処分について <ul style="list-style-type: none"> <li>・損害賠償額の決定及び和解について</li> <li>・損害賠償額の決定及び和解について</li> <li>・損害賠償額の決定及び和解について</li> <li>・和解について</li> <li>・損害賠償額の決定及び和解について</li> <li>・損害賠償額の決定及び和解について</li> </ul>	受 理
発議 4	女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約選択議定書の速やかな批准に向けた環境整備を求める意見書の提出について	原案可決(全会一致)

## 令和6年12月定例会 請願・陳情の審議結果

【前議会より継続して審議されているもの】

番 号	件 名	結 果
陳情第15号 (R6.6.4受理)	加齢性難聴者への支援に関する陳情について	継続審査
陳情第16号 (R6.6.4受理)	加齢性難聴者への補助器具購入に対する公的補助制度創設を求める陳情について	継続審査
請願第14号 (R6.9.6受理)	女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約選択議定書の早期批准を求める意見書提出に関する請願	撤回承認(全会一致)

【今回審議されたもの】

番 号	件 名	結 果
請願第15号 (R6.12.2受理)	学校給食の無償化を求める意見書の提出に関する請願	不採択(賛成少数)
請願第16号 (R6.12.2受理)	住民の「幸福追求権」「生存権」が侵害されないよう、「愛媛県知事に伊方原子力発電所稼働同意の撤回を求める決議」に関する請願	不採択(賛成少数)

## 議案等に対する賛否状況 令和6年第5回定例会（令和6年12月19日議決分）

賛否の分かれた案件の賛否状況を記載しています。

議員名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	20	21	22	23	26	27	28	29	30	
番号	内山葉子	上村悦男	丹下大輔	黒川美樹	壺内和彦	森本真博	永井隆文	松田澄子	達川雄一郎	羽藤謙一	山岡健一	野間有造	藤原秀博	越智忍	木村文広	渡部豊	谷口芳史	近藤博嗣	矢野京典	森智豊	越智卓三	中村秀夫	平田明	加藤政博	寺井敏彦	松田順人	堀田順人	
請願 15	×	×	×	○	×	×	×	○	×	×	×	×	議長	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
請願 16	○	×	×	○	×	×	×	○	×	×	×	×	議長	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

※ ○：賛成 ×：反対

※ 藤原秀博議員は、議長職のため表決に加わっておりません。

# 今治商工会議所青年部との 意見交換会を開催！

令和6年11月25日に正副議長、広報広聴特別委員会の委員、他の議員3人の計13人の議員、今治商工会議所青年部10人、市役所職員3人、計26人で意見交換会を議員協議会室で実施しました。

今治あきない商社について担当者からの説明のあと、「今治市の産業振興について」をテーマに、3つのグループに分かれて意見交換をしました。各班とも活発な意見が出され、最後に各班で出された意見の発表を行いました。

## 意見交換会 アンケート結果 (抜粋)

○今まで市議会に関心がありましたか ○意見交換会を開催したことの評価について

- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| 1. あった …………… 6人 | 1. 評価する …………… 8人   |
| 2. 少しあった …… 2人  | 2. どちらともいえない …… 0人 |
| 3. なかった ……… 0人  | 3. 評価しない …………… 0人  |



## 主な意見

- ・今治市の人口は2050年には10万人を切ると予想されており、人口減少対策として子育て施策に力を入れる必要がある。
- ・DX化、省人化、省力化を推進していく。
- ・今治地域地場産業振興センターに導入された3Dプリンターを活用する。
- ・幅広い事業にまたがる新しい事業を立ち上げる必要がある。
- ・全国に向けてのPR活動（CM、SNS等）をバックアップしてほしい。
- ・尾道のように、港周辺の整備を進めてほしい。
- ・FC今治がJ2に昇格したため、アウェイから来る方々にもう1泊、2泊してもらうための観光資源（ホテル等）が必要である。
- ・韓国にある英語村のような海外留学体験ができる島を作る。
- ・都会では家賃が高く、通勤時間も長いため、子育ても大変である。今治で働くメリットを総合的にアピールしていく。
- ・外国人に頼りがちである労働力の確保についても、今後考えていく必要がある。
- ・「住みたいまち」から「住んでよかったまち」への移行を目指したまちづくりを進める。

# 決算特別委員会委員長報告（概要）

10月18日、11月6日及び7日の3日間にわたり委員会を開催し、  
議案第76号「令和5年度 今治市水道事業決算の認定について」  
議案第77号「令和5年度 今治市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について」  
議案第78号「令和5年度 今治市簡易水道事業決算の認定について」  
議案第79号「令和5年度 今治市工業用水道事業決算の認定について」  
議案第80号「令和5年度 今治市工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について」  
議案第81号「令和5年度 今治市下水道事業決算の認定について」  
議案第82号「令和5年度 今治市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について」  
議案第83号「令和5年度 今治市一般会計特別会計歳入歳出決算の認定について」  
以上8件の審査を行いました。

12月2日の本会議において、委員長が審査の過程で議論された主な事項について報告を行いました。以下、その概要をお知らせします。

## ■水道事業会計

### 重要給水施設管路耐震化事業について

- Q 令和5年度における管路の耐震化の状況について。  
A 地震が起こった際にも、避難所や救急指定病院などの施設まで、水を供給できるように、導水管、送水管等の耐震化を進めており、耐震化適合率は45.8%ほどである。  
Q 今後の計画について。  
A 水道ビジョン（改訂版）の中で、重要事業として定めており、2035年までに、耐震化適合率100%を目標に進めていきたい。

## ■一般会計・特別会計

### 寄附金について

- Q ふるさと納税に関して、当初の予定より大幅に増収となり、17億円程度になっているが、その増収の主たる要因について。  
A JAの紅まどんなの取扱いがほぼ倍増したこと。昨年10月にふるさと納税制度の一部改正があり、それに伴う返礼品への影響をメディアが報じたことから、9月に大量の駆け込み需要があったこと。加えて、株式会社今治あきない商社が創設され、9月から本格稼働したことが大きな要因になっている。

### 総務費について

- Q ハラスメント外部相談委託の相談件数について。  
A 令和5年から外部相談窓口を設け、延べ23件の相談があった。

### 民生費について

- Q 児童クラブ体験プログラム活動委託について、活動内容及び対象とした児童クラブの選定に関して。  
A 全国的に実績のある事業者に委託し、学年や性別を問わず、子どもたちが楽しめる普段できない遊びを実施したのと合わせて、児童クラブの支援員が引き続き自分たちでもできるようなプログラムを取り入れた。選定については、このプログラムを体験したい児童クラブを募集し、応募があった全ての児童クラブで実施した。

### 衛生費について

- Q 太陽光発電設備設置基本調査業務委託に関して、設備概略検討等が図られた5施設及び今後の計画について。  
A 対象施設は、今治衛生センター、台浄水場、天保山第1ポンプ場、吹揚小学校、伯方最終処分場跡地の5施設で、今治衛生センターは、現在、太陽光発電設備を施工中であり、伯方最終処分場跡地は、接続条件等を送配電事業者と検討、協議を進めている。残りの3施設については、事業規模など各種課題を整理し、今後検討を進めていきたい。

## 商工費について

Q 海事教育推進事業委託の内容について。

A 県内の高校生3校15人が「海の課題探求型学習イベント」に参加し、造船関係事業者を訪問するフィールドワーク等により海事産業に興味を持ってもらう取組を実施した。

## 教育費について

Q 小中学校 ICT 支援員配置業務委託の効果について。

A 理事者から授業中にタブレット端末や電子黒板等を使う際の児童生徒や教員のサポート、必要に応じた教職員研修を行っており、現場の教師からは「支援員が随時入ってくれることにより、授業が円滑に進む」「子供たちが考える時間や教師が子供たちに向き合う時間が十分確保できるようになった」との声を聞いている。

## 墓園事業特別会計について

Q 区画数について。

A 令和5年度に99区画を新たに整備し、26区画を使用許可した結果、現在の新規区画の残りは165区画になる。

Q 本市の今後の事業展開について。

A 今年度から返還墓地の使用許可も出しており、当面は新たに整備する予定はない。

# 特別委員会中間報告

## ■広報広聴特別委員会の中間報告

広報広聴特別委員会は今任期中、市民との意見交換会を3回開催しました。令和4年度は今治青年会議所、令和5年度は今治市PTA連合会、令和6年度は今治商工会議所青年部と意見交換会を行い、多くの皆様からのご意見を拝聴し、議会活動に役立てました。

また、市長部局や教育委員会と協力し、中学生議会を開催しました。これにより、中学校3年生の生徒に市議会の役割や重要性を認識してもらうことに努めました。

さらに、市議会だよりを年4回発行し、市民の皆様にご覧いただき、議会活動を伝えるため、内容の検討や編集に工夫を凝らしてまいりました。今後も市民の皆様へ、より身近に感じてもらえるよう、市議会だよりの充実に努めてまいります。

## ■地域振興特別委員会の中間報告

地域振興特別委員会に付託されました「雇用対策に関する事項」、「地域産業の競争力強化に関する事項」、「人口減少・少子化対策に関する事項」、「離島航路及び生活交通バス路線の維持確保に関する事項」、「しまなみ振興に関する事項」、「愛媛県立今治病院の建て替えに関する事項」のこれまでの主な審査及び協議の状況について御報告申し上げます。

市民の皆様が日常生活を営む上で、必要不可欠である交通の確保については、本市の特性である鳥嶼部や陸地部等といった地域の実情に応じ、適切に維持・確保されるように、細やかな協議を行ってまいりました。

また、しまなみ振興につきましては、鳥嶼部の総合的な行政運営機能を担う「しまなみ総合庁舎」の整備に加え、旧伯方支所跡地を活用した地域の拠点づくりについて、慎重な審査及び協議を重ねてまいりました。

## ■スポーツ振興特別委員会の中間報告

スポーツ振興特別委員会は令和3年3月臨時会において、「スポーツ振興に関する事項」、「陸上競技場の整備に関する事項」を付託事項として審査するため、設置されました。

「スポーツ振興に関する事項」については、令和4年7月に、スポーツ協会・連盟の皆様との意見交換会を行うことを決定し、スポーツ団体が抱える問題や現状について情報交換を行い、様々な課題を共有することで、施設整備に向けた取組へと繋げることができました。また、今治市スポーツ振興計画について、現在、今年度の計画策定に向け、理事者と協議を重ねているところです。

次に、「陸上競技場の整備に関する事項」については、陸上競技場の候補地の検討を含め、課題を整理し、環境整備等に配慮しながら施設整備に向けて、あらゆる角度から、慎重に、理事者と調査・検討を続けているところです。

引き続き理事者と協議を重ねながら、今治市のスポーツ振興に努めてまいりたいと考えております。



議会日誌



令和6年9月

5日	藤原議長碎氷艦「しらせ」艦上レセプション出席のため	11月	議員視察
2日	建設水道委員会	1日	藤原議長、達川副議長、上村、丹下、黒川、壺内、森本、永井、松田（澄）、山岡、野間、越智（忍）、木村、渡部、谷口、近藤、矢野、森、越智（豊）、中村、平田、加藤、松田（敏）、堀田議員今治市議会・尾道市議会議員姉妹都市合同研修会出席のため広島県尾道市へ出張
5日	四国中央市議会議長就任挨拶のため来局	14日	茨城県稲敷市議会議員視察
27日	会派代表者会議	13日	埼玉県越谷市議会議員視察
29日	藤原議長上島町合併20周年記念式典出席のため上島町へ出張	12日	群馬県桐生市議会議員視察
30日	近藤議員エールぎふについて岐阜県岐阜市へ、こども未来館ここにこについて愛知県豊橋市へ調査のため10月2日まで出張	11日	千葉県議会議員視察
2日	栃木県鹿沼市議会議員視察	10日	今治商工会議所青年部との意見交換会
3日	藤原議長、達川副議長愛媛県市議会議長会秋季定期総会出席のため松山市へ出張	9日	25日
28日	山形県長井市議会議員視察	8日	19日
29日	愛知県豊橋市議会議員視察	7日	14日
29日	産業環境委員協議会	6日	13日
30日	北海道北見市議会	5日	12日
		4日	11日
		3日	10日
		2日	9日
		1日	8日
			7日
			6日
			5日
			4日
			3日
			2日
			1日

● 市議会に対するご意見・ご要望をE-mailまたはFAXでお寄せください。お寄せいただいたご意見・ご要望は、今後の参考とさせていただきます。E-mail: gikai@imabari-city.jp ●

市議会ホームページへアクセスしてみませんか



市議会の活動をより詳細にお伝えするため、ホームページを開設しています。ぜひアクセスください。

アドレス <https://www.city.imabari.ehime.jp/gikai/>

広報広聴特別委員会

- 委員長 木村 文広
- 副委員長 内山 葉子
- 委員 黒川 美樹
- 委員 永井 隆文
- 委員 野間 有造
- 委員 中村 卓三
- 委員 平田 秀夫
- 委員 松田 敏彦

「市議会だより」のアプリ配信



マチイロ 検索

無料アプリ「マチイロ」を利用してスマートフォンなどで閲覧できるようになりました。※アプリは無料で利用できますが、所定の通信料がかかります。

